

木造密集地域で大規模な火災が発生しています！！

○ 火災予防について

万が一、火災が発生した場合、建物の構造や密集度等によりその被害は大きなものとなります。

<こんろ火災に注意>

こんろ火災の出火原因の過半数が、こんろの使用中にその場を離れてしまう、いわゆる「点火放置」によるものです。

“こんろ火災”を起こさないために

- ① こんろの使用中は、その場を絶対に離れない。
- ② こんろ周りに燃えやすいものを置かない。
(着衣着火にも注意！)
- ③ 過熱防止装置付きこんろを使用する。



水をかけると危険です！



天ぷら鍋（油鍋）から出火した場合、水をかけて消火すると、大変危険です。 ➡ 消火器での消火が有効です。

<コンセント火災に注意>

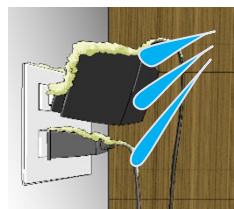
コンセントは、経年劣化や溜まったほこりが原因で火災になることがあります。

“コンセント火災”を起こさないために

- ① 未使用時は、コンセントから電源プラグを抜く。
- ② プラグに付着したほこりなどは取り除く。
- ③ 許容電流を超える電気製品を接続しない。
- ④ 配線コードを束ねた状態で使用しない。
- ⑤ 損傷している配線コードは使用しない。

トラッキング火災

コンセントとプラグの間にほこりが溜まり、そこに湿気が加わるとプラグの両刃の間で放電が繰り返され、やがて熱を持って発火してしまう火災です。



○ 放火対策について

『放火・放火の疑い』による火災は、常に出火原因の上位を占めています。

<放火対策について>

放火火災は年間をとおして発生していますが、その約7割が18時から翌朝6時までの間に発生しています。

“放火火災”を防止するために

- ① 家の周りに燃えやすい物を置かない。
- ② 夜間、家の周囲は照明を点灯し明るくする。
- ③ 物置等にはカギをかける。
- ④ 車などのボディカバーは難燃性の物を使用する。
- ⑤ 地域ぐるみで放火防止に取り組みましょう。

放火予防ステッカー

放火行為者に狙われやすいゴミ置き場等に掲示して、注意を促すものです。



配付を希望される場合は、管轄の消防署までお問い合わせください。

【問い合わせ先】

東消防署 予防課 (TEL: 683-0119)
中央消防署 予防課 (TEL: 762-0119)
城南消防署 予防課 (TEL: 863-8119)
西消防署 予防課 (TEL: 806-0642)

博多消防署 予防課 (TEL: 475-0119)
南消防署 予防課 (TEL: 541-0219)
早良消防署 予防課 (TEL: 821-0245)